

水稻生育速報

令和 2年 6月 30日
長岡農業普及指導センター

生育状況（6月30日現在）

コシヒカリ定点調査ほの生育（管内7か所）

草丈	: 55 cm	（指標比 104 %	= 並）
茎数	: 493 本/m ²	（指標比 105 %	= やや多い）
葉数	: 10.8 葉	（指標差 +1.2 葉	= 早い）
葉色（SPAD 値）	: 38.5	（指標差 -0.9	= 並）

本年の幼穂形成期及び出穂期は、昨年並で平年より2日早いと予想される。

今後の管理

1 早生品種の1回目穂肥は遅れずに実施

- （1）既に1回目の穂肥の時期を迎えているほ場は、すみやかに施用する。
- （2）葉色がさめているほ場は、早めに穂肥を施用する。

2 中干しは出穂1か月前までに終了

- （1）中干しが不十分なほ場でも、中干しは遅くても出穂の1か月前までに終了し、飽水管理に移行する。
- （2）コシヒカリ及び晩生品種で葉色が極端に淡い場合、飽水管理で葉色を維持し、必要に応じてカリ等の施用を検討する。

3 病虫害防除の徹底

- （1）6月12日以降、断続的にいもち病に感染しやすい条件が出現している。
管内では、ゆきん子舞で葉いもちの発生が確認されており、今後各地で発病が確認される可能性がある。
- （2）いもち病多発生地やわたぼうし・新之助等のいもち病に弱い品種では、葉いもちの早期発見・早期防除に努める。
- （3）畦畔・農道の除草は、雑草が結実しない間隔で行い、斑点米カメムシ類の発生を抑制する。

- 農作業事故に注意しましょう。特に草刈り作業は周囲に気を配ってください。
- 農作業時の熱中症に注意をしましょう。こまめな休憩と水分補給が大切です。

定点調査ほ場生育調査結果(令和2年6月30日現在)

※指標値は5月10日移植を想定。

品種	地点名	移植日	(参考) 前年 移植日	草丈			茎数			葉数			葉色		
				本年 (cm)	前年比	指標比	本年 (本/m ²)	前年比	指標比	本年 (葉)	前年差	指標差	本年 (SPAD)	前年差	指標差
こしいぶき	長岡市乙吉町	5/10	5/9	51	98%	98%	593	85%	119%	10.8	-0.3	0.6	37.8	-4.7	-2.7
	※こしいぶき平均	-	-	53	104%	103%	482	84%	96%	10.7	0.0	0.5	39.5	-1.1	-1.0
コシヒカリ	長岡市乙吉町	5/13	5/15	53	98%	98%	532	91%	116%	10.6	0.1	0.9	37.6	-2.8	-2.4
	長岡市菅畑 (栃尾地域)	5/17	5/22	52	118%	96%	581	116%	138%	10.5	0.3	1.2	36.2	-5.7	-3.8
	長岡市小国町二本柳 (小国地域)	5/13	5/13	57	119%	106%	528	78%	110%	12.2	1.6	2.8	42.2	2.9	3.2
	長岡市岩田 (越路地域)	5/9	5/9	59	105%	113%	447	88%	93%	11.4	0.5	1.7	39.8	-0.2	0.8
	長岡市寺泊京ヶ入 (寺泊地域)	5/18	5/12	51	109%	98%	469	81%	98%	9.7	0.6	0.0	36.3	-1.0	-2.7
	長岡市中条北 (中之島地域)	5/6	5/7	58	107%	112%	475	97%	99%	10.5	0.0	0.8	37.2	-0.7	-1.8
	小千谷市鴻巣	5/14	5/16	58	107%	107%	422	73%	88%	10.5	-0.8	1.0	40.5	0.1	0.5
	コシヒカリ 平均	5/12	5/13	55	109%	104%	493	88%	105%	10.8	0.3	1.2	38.5	-1.1	-0.9
	※ 平場コシ平均	5/11	5/10	55	105%	105%	481	89%	101%	10.6	0.3	0.9	37.7	-1.2	-1.5
	※ 中山間コシ平均	5/14	5/17	56	114%	103%	510	87%	111%	11.1	0.4	1.7	39.6	-0.9	-0.0

こしいぶき平均：管内6か所のJA, 普及指導センター調査ほ

平場コシ：長岡市乙吉、長岡市岩田、長岡市寺泊、長岡市中条北の4か所（それ以外を中山間地コシに分類）。